資　料　１２

工業標準等調査審議報告書（制定・改正）

制定・改正の別

制定

工業標準案(制定)・日本工業規格の改正案(改正)の番号及び名称

規格番号　　JIS C60079-2

規格名称　　爆発性雰囲気で使用する電気機械器具－第２部：内圧防爆構造“ｐ”

改正の場合、現行規格名称

[団体規格を基礎とした場合は団体規格番号及び名称]

主務大臣

経済産業大臣及び厚生労働大臣の共管

制定・改正の内容等に関する事項

・制定・改正の必要性及び期待効果

この規格は，ＪＩＳ Ｃ０９３２（電気機器の内圧防爆構造）の改正版であり，最新の対応国際規格を採用し改正とする必要があったが，整合の度合いをＩＤＴ(一致)として作成したことから，先だって制定されているＪＩＳ Ｃ６００７９シリーズと同様にＩＥＣ規格番号と同一の番号を採用し，ＪＩＳとして制定の手続きをする必要がある。

また，防爆電気機械器具の国際的な認証制度であるＩＥＣ－Ｅｘスキームに近年日本が参加したことから，この分野のＪＩＳを整備する必要がある。

・規定項目又は改正点

・規定水準については，この規格の基礎となった対応国際規格のＩＥＣ ６００７９－２の基準からの変更はない。

・主な規定項目を次に示す。

内圧防爆構造容器に関する構造的要件，許容温度，安全対策及び保護装置（密封式内圧防爆構造を除く），密封式に対する安全設備及び保護装置，保護ガスの供給，内部に放出源をもつ内圧防爆容器，放出条件，封入システムに対する設計要件，保護ガス及び内圧防爆技術，点火源をもつ機器，内部高温表面，形式検証及び試験，ルーチン試験，表示，取扱説明書

原案作成に関する事項

原案作成機関名　　社団法人　日本電機工業会

・原案作成区分

法１２条による

・原案作成委員会の構成表及び開催状況

第 31 小委員会(防爆電気機器)(3 者構成委員会)◎野田和俊(独)産業技術総合研究所-中立,高橋良和 厚生労働省-中立,柳原聡子 経済産業省-中立,永石治喜(社)産業安全技術協会-中立,佐藤千代治(財)日本規格協会-中立,浅井功(社)日本電気協会-中立,定野恵 旭化成 EIC ソリューションズ(株)-使用者,山根哲夫 石油連盟-使用者,石島稔 東京ガス(株)-使用者,大窪肇 東京電

力(株)-使用者,堀史治 日揮(株)-使用者,小山純二 産業用ガス検知警報器工業会-生産者,中野秀司(社)日本照明器具工業会-生産者,松川将之(社)日本電気計測器工業会-生産者,有山正彦(社)日本電気制御機器工業会-生産者,富田隆(社)日本電機工業会-生産者,(幹事)吉田孝一,谷部貴之(社)日本電機工業会
JIS 原案作成分科会◎富田隆(株)日立産機システム-生産者,井上繁俊 IDEC(株)-生産者,橋元忠典(株)ダイヘン-生産者,長島洋明-東芝産業機器製造(株)-生産者,陶山愛一 東芝三菱電機産業システム(株)-生産者,宮原和則(株)戸上電機製作所-生産者,中村吉伸 富士電機(株)-生産者,和田幸利 松下電器産業(株)-生産者,阿知和典弘 三菱電機(株)-生産者,東馬邦夫(株)宮木電機製作所-生産者,伊東竹虎 明電舎(株)-生産者,(幹事)吉田孝一,谷部貴之(社)日本電機工業会
分科会開催－平成 18 年 11 月 6 日出席 9,平成 18 年 12 月 7 日出席 9,平成 19 年 1 月 18 日出席 9,平成 19 年 2 月 22 日出席 10,平成 19 年 3 月 27 日出席 9,平成 19 年 5 月 9 日出席 9,平成 19 年 6 月 27 日出席 9,平成 19 年 8 月 29 日出席 9,平成 19 年 10 月 10 日出席 7, 委員会開催－平成 19 年 12 月 10 日出席 18

日本工業標準調査会の審議に関する事項

・部会名：標準部会（部会長：二瓶　好正）

・専門委員会：電気技術（専門委員会長：小田　哲治）

・審議経過

WG 議決年月日	年	月	日
専門委員会議決年月日	年	月	日
部会議決年月日	年	月	日

・審議中問題となった点

国際流通への影響に関する事項

・対応する国際規格及びそれらの規格との整合性

国際規格番号	IEC 60079-2：2007	整合性	ＩＤＴ

・既制定の類似・関連 JIS との関係

・関連する強制法規

無

・関連する公共調達基準

無

・工業所有権等知的財産権

無